

別表「評価基準」

項目	評価基準		配点
1.企画内容の評価			60
事業目的の理解度	理解力	事業目的を適切にとらえた提案となっているか。また、仕様内容を把握し、すべての項目を実施できる提案となっているか。	10
企画内容	効果	企画提案の内容は、仕様書で示した条件を満たす内容となっているか。	10
		提案内容は学生と企業が十分に交流出来るもので、事業目的を達成するための適切かつ効果的な提案か。	10
		会場を効果的に活用した提案となっているか。	5
		学生の参加に繋がる企画内容・広報の提案がなされているか。	10
		佐賀の暮らしや働く人の魅力が訴求できるよう工夫されているか。	5
		実施手法やスケジュールに無理がなく、実現可能な内容となっているか。	5
企画の工夫	創意性	仕様書に示した内容以外で、業務目的達成のために効果的な独自の提案がなされているか。	5
2.実施体制の評価			35
実施主体の適格性	体制	事業が遂行可能な人員の確保がなされているか。	5
	対応	事業の遂行にあたり、関係者と十分にコミュニケーションをとり事業を進めることができる能力があるか。	10
	意欲	本事業を良いものにしたいという意欲があり、必要に応じディスカッションを通じて、良いものを作り上げようとする協調性や調整力、向上心はあるか。	10
類似業務の実績	経験・知識	本事業に関連する業務経験や幅広い知見、ネットワークを有し、適切に実施できるスキルの人員を配置しているか。	10
3.経費			5
経費の妥当性	-	価格点（提案価格のうち最低価格/自社の提案価格）×価格点満点	5
合計			100

※最低基準点は、6割（100点×60%＝60点）とする